



平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

上場会社名 株式会社ウイルプラスホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3538 URL http://willplis.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役 (氏名)成瀬 隆章
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)柴田 学爾 (TEL)03-3729-4311
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日~平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	15,457	—	764	—	746	—	457	—
27年6月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年6月期第3四半期 456百万円(—%) 27年6月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	238.51	235.96
27年6月期第3四半期	—	—

(注) 1. 当社は、平成27年6月期第3四半期においては四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、平成27年6月期第3四半期の記載及び平成28年6月期第3四半期の対前年四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社は、平成27年12月3日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第3四半期	8,439	3,484	41.3
27年6月期	6,954	2,335	33.6

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 3,484百万円 27年6月期 2,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	—	—	0.00	0.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日~平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,176	5.8	819	16.1	773	14.9	450	8.2	223.71

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、平成27年12月3日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年6月期3Q	2,382,720株	27年6月期	2,382,720株
② 期末自己株式数	28年6月期3Q	78,640株	27年6月期	478,740株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年6月期3Q	1,917,074株	27年6月期3Q	一株

- (注) 1. 当社は平成27年6月期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年6月期第3四半期における期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。
2. 当社は平成27年12月3日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。このため、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）については、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、1月に日本初となるマイナス金利の導入が決定されるなど、政府や日本銀行主導による経済対策、金融緩和策により、企業業績や雇用環境の改善傾向が見られました。一方で、新興国の景気減速や原油・資源価格の下落などの不安要素や、株価の下落、外国為替市場における円相場の不安定な動きなどもあり、依然として先行きについては不透明な状況が続いております。

輸入車販売業界におきましては、フォルクスワーゲンがディーゼル車による不正問題を端に発するブランドイメージの低下により、新車登録台数が大きく落ち込んだため、日本自動車輸入組合の調べによれば、平成27年7月から平成28年3月までの外国メーカー車の新車登録台数は、217,777台（前年同期比3.9%減）となりました。

このような状況の下、当社グループにおきましては、当第3四半期連結会計期間末までに投入されたニューモデル、フルモデルチェンジした車種を中心に車両販売が順調に推移いたしました。また、グループ内での人材の流動化による適正な配置をすること等により拠点ごとの収益の改善に取り組んでまいりました。

以上の結果、平成28年6月期第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は15,457百万円、営業利益は764百万円、経常利益は746百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は457百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況は、以下のとおりであります。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,485百万円増加し、8,439百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,323百万円増加し、5,457百万円となりました。これは主に、自己株式処分により現金及び預金が791百万円増加、商品が394百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて162百万円増加し、2,982百万円となりました。これは主に、福岡県北九州市内におけるBMW店舗移転に伴う店舗設備の取得等により、有形固定資産が233百万円増加した一方で、のれんが償却により71百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ537百万円増加し、4,329百万円となりました。これは主に、商品仕入により買掛金が335百万円増加、短期借入金が100百万円増加、賞与引当金が52百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ200百万円減少し、626百万円となりました。これは、福岡県北九州市の店舗設備等の取得に伴い、資産除去債務が7百万円増加したものの、長期借入金の返済が210百万円あったこと等によります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ、1,148百万円増加し、3,484百万円となりました。これは自己株式の処分により自己株式が280百万円減少し、利益剰余金が457百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年3月24日公表の通期業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準58—2項(4)、連結会計基準44—5項(4)及び事業分離等会計基準57—4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	974,633	1,765,997
売掛金	207,688	175,413
商品	2,188,675	2,583,134
仕掛品	39,770	42,089
原材料及び貯蔵品	131,155	178,796
その他	595,073	714,966
貸倒引当金	△2,260	△2,560
流動資産合計	4,134,736	5,457,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	730,084	915,984
その他(純額)	1,061,147	1,108,827
有形固定資産合計	1,791,231	2,024,811
無形固定資産		
のれん	606,406	535,252
その他	32,474	53,913
無形固定資産合計	638,880	589,165
投資その他の資産	389,388	368,110
固定資産合計	2,819,500	2,982,088
資産合計	6,954,237	8,439,924

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,531,355	1,867,231
短期借入金	900,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	280,356	280,356
未払法人税等	160,776	122,647
賞与引当金	18,177	70,376
その他	901,395	988,863
流動負債合計	3,792,061	4,329,474
固定負債		
長期借入金	732,486	522,219
資産除去債務	50,372	57,799
その他	43,916	46,031
固定負債合計	826,774	626,049
負債合計	4,618,835	4,955,524
純資産の部		
株主資本		
資本金	168,238	168,238
資本剰余金	689,833	1,101,776
利益剰余金	1,812,785	2,270,020
自己株式	△335,118	△55,048
株主資本合計	2,335,739	3,484,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△337	△587
その他の包括利益累計額合計	△337	△587
純資産合計	2,335,401	3,484,400
負債純資産合計	6,954,237	8,439,924

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	15,457,181
売上原価	12,007,043
売上総利益	3,450,137
販売費及び一般管理費	2,685,683
営業利益	764,454
営業外収益	
受取利息	661
受取保険金	7,787
その他	2,471
営業外収益合計	10,920
営業外費用	
支払利息	13,351
株式交付費	2,941
株式公開費用	11,160
その他	1,072
営業外費用合計	28,525
経常利益	746,849
特別利益	
固定資産売却益	380
特別利益合計	380
特別損失	
固定資産除却損	4,754
特別損失合計	4,754
税金等調整前四半期純利益	742,475
法人税等	285,239
四半期純利益	457,235
親会社株主に帰属する四半期純利益	457,235

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)	
当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)	
四半期純利益	457,235
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△250
その他の包括利益合計	△250
四半期包括利益	456,985
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	456,985

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年3月23日を払込期日とする自己株処分を実施したことにより、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が280,070千円減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表における自己株式は、55,048千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは輸入車販売関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。